

## 口腔外科学(2)(口腔外科)BC 講義

2単位 4年(後期)

### Oral & Maxillofacial Surgery

宮本 洋二・教授/歯学科 口腔外科学第二講座(口腔外科学), 永井 宏和・准教授/歯学科 口腔外科学第二講座(口腔外科学)

藤澤 健司・講師/歯学科 口腔外科学第二講座(口腔外科学), 玉谷 哲也・講師/歯学科 口腔外科学第二講座(口腔外科学), 内田 大亮・助教/歯学科 口腔外科学第二講座(口腔外科学)

宮内 美和・助教/歯学科 口腔外科学第二講座(口腔外科学), 湯淺 哲也・助教/歯学科 口腔外科学第二講座(口腔外科学), 大江 剛・助教/歯学科 口腔外科学第二講座(口腔外科学)

工藤 景子・助教/歯学科 口腔外科学第二講座(口腔外科学), 高丸 菜都美・助教/歯学科 口腔外科学第二講座(口腔外科学)

**【授業目的】** 口腔・顎・顔面領域の嚢胞性疾患, 腫瘍性疾患, 顎関節疾患の病態を理解し, 診断並びに治療法を修得する。

**【授業概要】** 口腔・顎・顔面領域の嚢胞性疾患, 腫瘍性疾患, 顎関節疾患の病態, 診断に必要な検査とその所見並びに治療法を解説する。

**【授業形式】** 講義

**【授業方法】** 講義形式, プリント, スライド, ビデオを適宜用いる。

**【授業場所】** 第4講義室

**【授業テーマ】** 口腔・頸部を構成する軟部組織, 硬組織およびその関連器官の疾病の診断と治療

**【キーワード】** [キーワード]

**【先行科目】** [先行科目]

**【関連科目】** [関連科目]

**【履修上の注意】** 試験は全講義数の2/3以上の出席を満たしている者に対して行う。

**【到達目標】**

(<> 内はコアカリ対応)

1. 腫瘍の定義を説明できる。 <D-4-5-①>
2. 腫瘍の組織発生を説明できる。(発生原因を含む。) <D-4-5-②>
3. 異形成, 退形成及び分化を説明できる。 <D-4-5-③>
4. 腫瘍の異型性と多形性を説明できる。 <D-4-5-④>
5. 良性腫瘍と悪性腫瘍の異同を説明できる。 <D-4-5-⑤>
6. 局所における腫瘍の増殖, 浸潤及び転移を説明できる。 <D-4-5-⑥>
7. 抜歯の適応症と禁忌症を説明できる。(相対的禁忌への対応および小手術の適応症と禁忌を含む。) <F-1-4-①>
8. 小手術の偶発症と合併症を説明できる。 <F-1-4-②>
9. 抜歯に必要な器具の用法と基本手技を説明できる。(小手術を含む。) <F-1-4-③>
10. 粘膜の切開, 剥離に必要な器具の用法を説明できる。 <F-1-4-④>

11. 縫合と止血に必要な器具の用法を説明できる。 <F-1-4-⑤>
12. 手指と術野の消毒について説明できる。(器具の滅菌と消毒を含む。) <F-1-4-⑥>
13. 簡単な抜歯ができる。 <F-1-4-⑦>
14. 粘膜の切開, 剥離ができる。 <F-1-4-⑧>
15. 単純縫合, 抜糸ができる。 <F-1-4-⑨>
16. 埋伏智歯の抜歯法を説明できる。 <F-1-4-⑩>
17. 顎関節の構造と機能を説明できる。 <F-2-1-⑤>
18. 顎骨に発生する歯源性嚢胞の種類と特徴を列挙できる。 <F-2-4-(3)-①>
19. 顎骨に発生する非歯源性嚢胞の種類と特徴を列挙できる。 <F-2-4-(3)-②>
20. 口腔・顎顔面領域に発生する嚢胞の一般的な症状, 診断法および治療法を概説できる。 <F-2-4-(3)-④>
21. 歯源性腫瘍の種類と特徴を列挙できる。 <F-2-4-(3)-⑤>
22. 非歯源性良性腫瘍の種類と特徴を列挙できる。 <F-2-4-(3)-⑥>
23. 口腔・顎顔面領域に発生する腫瘍の一般的な症状, 診断法(組織診, 画像診断)および治療法を概説できる。 <F-2-4-(3)-⑦>
24. エナメル上皮腫の特徴, 症状および治療法を概説できる。 <F-2-4-(3)-⑧>
25. 口腔癌の特徴, 予防, 症状および治療法を概説できる。 <F-2-4-(3)-⑩>
26. 腫瘍類似疾患の種類と特徴を列挙できる。 <F-2-4-(3)-⑫>
27. エプーリスの特徴, 症状および治療法を概説できる。 <F-2-4-(3)-⑬>
28. 顎関節疾患の種類と特徴を説明できる。 <F-2-4-(4)-①>
29. 顎関節疾患(外傷, 脱臼, 顎関節症, 顎関節強直症)を概説できる。 <F-2-4-(4)-②>
30. 唾液腺腫瘍の種類と特徴を説明できる。 <F-2-4-(5)-②>

31. デンタルインプラントの種類と特性を説明できる。 <F-3-4)-(4)-①>

32. 臨床歯学教育

【授業計画】

大項目	内容	到達目標	担当
1.	嚢胞・嚢胞類似疾患	嚢胞総論 / 定義, 分類, 治療法	18,19,20,21 宮本
2~3.	”	上皮性嚢胞 (歯原性嚢胞, 炎症性嚢胞), 非歯原性嚢胞, 嚢胞様病変 / 原始性嚢胞, 含歯性嚢胞, 萌出嚢胞, 歯肉嚢胞, 側方性歯周嚢胞, 腺性歯原性嚢胞, 歯根嚢胞, 歯周嚢胞, 鼻口蓋管 (切歯管) 嚢胞, 鼻唇 (鼻齒槽) 嚢胞, 術後性上顎嚢胞, 単純性骨嚢胞, 脈瘤性骨嚢胞	” 内田, 高丸
4~6.	腫瘍・腫瘍類似疾患	口腔腫瘍総論 / 口腔腫瘍の特徴・分類, 良性腫瘍と悪性腫瘍の特徴, 扁平上皮癌の一般的特徴, 口腔癌の特徴・TNM分類, 症状, 診断, 口腔癌の治療 (放射線療法, 化学療法)	1,2,3,4,5,6,24,26 宮本
7.	”	口腔癌① / 舌癌の特徴・治療, 頸部郭清術・放射線療法を含む	24,26 ”
8.	”	口腔癌② / 口底癌・歯肉癌の特徴・治療, 頭頸部の再建手術を含む	” ”
9.	”	口腔癌③ / 頬粘膜癌, 口唇癌, 硬口蓋癌, 上顎洞癌	” ”
10.	”	非上皮性悪性腫瘍 / 肉腫, 悪性リンパ腫, 多発性骨髄腫, 悪性黒色腫	2,24 永井
11.	”	歯原性腫瘍総論 / 歯原性腫瘍の定義, 2005年のWHOによる歯原性腫瘍分類, 治療法	5,22,24,25 ”
12~15.	”	歯原性腫瘍 / エナメル上皮腫, 歯原性扁平上皮腫, 歯原性石灰化上皮腫, 腺様歯原性腫瘍, 角化嚢胞性歯原性腫瘍, エナメル上皮歯牙腫, 歯牙エナメル上皮線維腫, 歯原性線維腫, 歯原性粘液腫, セメント芽細胞腫, 歯原性癌腫, 歯原性肉腫, 歯原性癌肉腫, 骨関連病変	2,5,22,24,25,27 玉谷, 湯浅
16~17.	腫瘍・腫瘍類似疾患	非歯原性良性腫瘍 / 乳頭腫, 線維腫, 粘液腫, 黄色腫, 血管腫, リンパ管腫, 脂肪腫, 筋腫, 神経系腫瘍, 骨腫, Gardner症候群, 仮骨性線維腫, 軟骨腫, 骨軟骨腫, 巨細胞腫など	5,23,24 内田, 玉谷
18.	”	腫瘍類似疾患 / LCH, エプーリス, 義歯性線維腫, 骨増生, 線維性骨異形性症, 根尖性セメント質異形成症	27,28 玉谷
19~20.	唾液腺疾患	唾液腺腫瘍 / 病態, 診断, 治療法 (外科的療法, 放射線治療, 化学療法)	24,31 永井
21~23.	手術各論	口腔外科小手術 / 抜歯術, 口腔外科小手術, 歯の移植・再植術, 軟組織損傷に対する治療, 口腔上顎洞瘻閉鎖術	7,8,9,10,11,12,13,14,15,16 宮内, 大江

24.	デンタルインプラント	人工歯根	32	藤澤
25.	手術各論	顎骨・軟組織再建 / 骨移植術, 骨延長術, 皮膚・粘膜移植, 有茎皮弁, 遊離皮弁	27	宮本
26.	顎関節疾患	顎関節疾患総論 / 顎関節の構造, 顎関節疾患の診断	29,30	藤澤
27~29.	”	顎関節症 (分類, 症状, 診断, 治療など), 顎関節の発育異常, 炎症, 腫瘍および類似疾患, 顎関節の外傷, 顎関節強直症	”	”
30.	口腔外科学 (2)(口腔外科)BCの総括	国家試験対応および解説 / 国家試験問題を解いてみよう	33	宮本

【成績評価】評価は筆記試験により行い、試験は4年次後期試験期間中に実施する。100点満点で60点以上のものを合格とする。口腔外科学 (2)(口腔外科)の単位は口腔外科学 (2)(口腔外科)A 講義, 口腔外科学 (2)(口腔外科)BC 講義の全科目の成績を総合評価して認定する。

【再試験】1回のみ行う。

【教科書】

- ◇ 塩田重利, 富田喜内監修:最新口腔外科学, 医歯薬出版, 第4版, 1999年
- ◇ 白砂兼光・古郷幹彦編:口腔外科学, 医歯薬出版, 第3版, 2010年
- ◇ 道健一, 他編:口腔顎顔面外科学, 医歯薬出版, 初版, 2000年
- ◇ 石川梧朗監修:口腔病理学, 永末書店, 第2版, 1989年

【参考書】 [参考資料]

【授業コンテンツ】 <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=217276>

【連絡先】

- ⇒ 宮本 (口腔疾患制御外科学, 088-633-7353, miyamoto@dent.tokushima-u.ac.jp) MAIL (オフィスアワー: 水17:00~ 18:00/4F口腔外科・教授室)
- ⇒ 永井 (088-633-7354, hnagai@dent.tokushima-u.ac.jp) MAIL (オフィスアワー: 月17:00~ 18:00/4F口腔外科・助講室)
- ⇒ 藤澤 (088-633-7352, fujisawa@dent.tokushima-u.ac.jp) MAIL (オフィスアワー: 火・水17:00~ 18:00/4F口腔外科・助講室)
- ⇒ 玉谷 (088-633-7354, ttama@dent.tokushima-u.ac.jp) MAIL (オフィスアワー: 月・金17:00~ 18:00/4F口腔外科・助講室)

## Oral & Maxillofacial Surgery

2 units 4th-year(2nd semester)

Youji Miyamoto · PROFESSOR / ORAL AND MAXILLOFACIAL SURGERY AND ONCOLOGY, COURSE IN DENTISTRY, Hirokazu Nagai · ASSOCIATE PROFESSOR / ORAL AND MAXILLOFACIAL SURGERY AND ONCOLOGY, COURSE IN DENTISTRY

Kenji Fujisawa · ASSOCIATE PROFESSOR / ORAL AND MAXILLOFACIAL SURGERY AND ONCOLOGY, COURSE IN DENTISTRY, Tetsuya Tamatani · ASSOCIATE PROFESSOR / ORAL AND MAXILLOFACIAL SURGERY AND ONCOLOGY, COURSE IN DENTISTRY

Daisuke Uchida · ASSISTANT PROFESSOR / ORAL AND MAXILLOFACIAL SURGERY AND ONCOLOGY, COURSE IN DENTISTRY, Miwa Miyauchi · ASSISTANT PROFESSOR / ORAL AND MAXILLOFACIAL SURGERY AND ONCOLOGY, COURSE IN DENTISTRY

Tetsuya Yuasa · ASSISTANT PROFESSOR / ORAL AND MAXILLOFACIAL SURGERY AND ONCOLOGY, COURSE IN DENTISTRY, Gou Ooe · ASSISTANT PROFESSOR / ORAL AND MAXILLOFACIAL SURGERY AND ONCOLOGY, COURSE IN DENTISTRY

Keiko Kudoh · ASSISTANT PROFESSOR / ORAL AND MAXILLOFACIAL SURGERY AND ONCOLOGY, COURSE IN DENTISTRY, Natsumi Takamaru · ASSISTANT PROFESSOR / ORAL AND MAXILLOFACIAL SURGERY AND ONCOLOGY, COURSE IN DENTISTRY

**Target)** 口腔・顎・顔面領域の嚢胞性疾患，腫瘍性疾患，顎関節疾患の病態を理解し，診断並びに治療法を修得する。

**Outline)** 口腔・顎・顔面領域の嚢胞性疾患，腫瘍性疾患，顎関節疾患の病態，診断に必要な検査とその所見並びに治療法を解説する。

**Style)** Lecture

**Manner)** 講義形式，プリント，スライド，ビデオを適宜用いる。

**Location)** 第4講義室

**Theme)** 口腔・頸部を構成する軟部組織，硬組織およびその関連器官の疾病の診断と治療

**Keyword)** [キーワード]

**Fundamental Lecture)** [先行科目]

**Relational Lecture)** [関連科目]

**Notice)** 試験は全講義数の2/3以上の出席を満たしている者に対して行う。

**Goal)** (<> 内はコアカリ対応)

1. 腫瘍の定義を説明できる。 <D-4-5)-①>
2. 腫瘍の組織発生を説明できる。(発生原因を含む。) <D-4-5)-②>
3. 異形成，退形成及び分化を説明できる。 <D-4-5)-③>
4. 腫瘍の異型性と多形性を説明できる。 <D-4-5)-④>
5. 良性腫瘍と悪性腫瘍の異同を説明できる。 <D-4-5)- >
6. 局所における腫瘍の増殖，浸潤及び転移を説明できる。 <D-4-5)-⑥>
7. 抜歯の適応症と禁忌症を説明できる。(相対的禁忌への対応および小手術の適応症と禁忌を含む。) <F-1-4)-①>

8. 小手術の偶発症と合併症を説明できる。 <F-1-4)-②>
9. 抜歯に必要な器具の用法と基本手技を説明できる。(小手術を含む。) <F-1-4)-③>
10. 粘膜の切開，剥離に必要な器具の用法を説明できる。 <F-1-4)-④>
11. 縫合と止血に必要な器具の用法を説明できる。 <F-1-4)-⑤>
12. 手指と術野の消毒について説明できる。(器具の滅菌と消毒を含む。) <F-1-4)-⑥>
13. 簡単な抜歯ができる。 <F-1-4)-⑦>
14. 粘膜の切開，剥離ができる。 <F-1-4)-⑧>
15. 単純縫合，抜糸ができる。 <F-1-4)-⑨>
16. 埋伏智歯の抜歯法を説明できる。 <F-1-4)-⑩>
17. 顎関節の構造と機能を説明できる。 <F-2-1)-⑤>
18. 顎骨に発生する歯源性嚢胞の種類と特徴を列挙できる。 <F-2-4)-(3)-①>
19. 顎骨に発生する非歯源性嚢胞の種類と特徴を列挙できる。 <F-2-4)-(3)-②>
20. 口腔・顎顔面領域に発生する嚢胞の一般的な症状，診断法および治療法を概説できる。 <F-2-4)-(3)-④>
21. 歯源性腫瘍の種類と特徴を列挙できる。 <F-2-4)-(3)-⑤>
22. 非歯源性良性腫瘍の種類と特徴を列挙できる。 <F-2-4)-(3)-⑥>

23. 口腔・顎顔面領域に発生する腫瘍の一般的な症状、診断法(組織診, 画像診断)および治療法を概説できる。 <F-2-4)-(3)-⑦>
24. エナメル上皮腫の特徴, 症状および治療法を概説できる。 <F-2-4)-(3)-⑧>
25. 口腔癌の特徴, 予防, 症状および治療法を概説できる。 <F-2-4)-(3)-①>
26. 腫瘍類似疾患の種類と特徴を列挙できる。 <F-2-4)-(3)-⑫>
27. エプーリスの特徴, 症状および治療法を概説できる。 <F-2-4)-(3)-⑬>
28. 顎関節疾患の種類と特徴を説明できる。 <F-2-4)-(4)-①>
29. 顎関節疾患(外傷, 脱臼, 顎関節症, 顎関節強直症)を概説できる。 <F-2-4)-(4)-②>
30. 唾液腺腫瘍の種類と特徴を説明できる。 <F-2-4)-(5)-②>
31. デンタルインプラントの種類と特性を説明できる。 <F-3-4)-(4)-①>
32. 臨床歯学教育

Schedule)

大項目	内容	到達目標	担当
1.	1. 嚢胞・嚢胞類似疾患 嚢胞総論 / 定義, 分類, 治療法	18,19,20,21	宮本
2~3.	2. 嚢胞・嚢胞類似疾患 上皮性嚢胞(歯源性嚢胞, 炎症性嚢胞), 非歯源性嚢胞, 嚢胞様病変 / 原始性嚢胞, 含歯性嚢胞, 萌出嚢胞, 歯肉嚢胞, 側方性歯周嚢胞, 腺性歯源性嚢胞, 歯根嚢胞, 歯周嚢胞, 鼻口蓋管(切歯管)嚢胞, 鼻唇(鼻齒槽)嚢胞, 術後性上顎嚢胞, 単純性骨嚢胞, 脈管性骨嚢胞	”	内田, 高丸
4~6.	3. 腫瘍・腫瘍類似疾患 口腔腫瘍総論 / 口腔腫瘍の特徴・分類, 良性腫瘍と悪性腫瘍の特徴, 扁平上皮癌の一般的特徴, 口腔癌の特徴・TNM分類, 症状, 診断, 口腔癌の治療(放射線療法, 化学療法)	1,2,3,4,5,6,24,26	宮本
7.	4. 口腔癌① / 舌癌の特徴・治療, 頸部郭清術・放射線療法を含む	24,26	”
8.	5. 口腔癌② / 口底癌・歯肉癌の特徴・治療, 頭頸部の再建手術を含む	”	”
9.	6. 口腔癌③ / 頬粘膜癌, 口唇癌, 硬口蓋癌, 上顎洞癌	”	”
10.	7. 非上皮性悪性腫瘍 / 肉腫, 悪性リンパ腫, 多発性骨髄腫, 悪性黒色腫	2,24	永井

11.	”	歯源性腫瘍総論 / 歯源性腫瘍の定義, 2005年のWHOによる歯源性腫瘍分類, 治療法	5,22,24,25	”
12~15.	”	歯源性腫瘍 / エナメル上皮腫, 歯源性扁平上皮腫, 歯源性石灰化上皮腫, 腺様歯源性腫瘍, 角化嚢胞性歯源性腫瘍, エナメル上皮歯牙腫, 歯牙エナメル上皮線維腫, 歯源性線維腫, 歯源性粘液腫, セメント芽細胞腫, 歯源性癌腫, 歯源性肉腫, 歯源性癌肉腫, 骨関連病変	2,5,22,24,25,27	玉谷, 湯浅
16~17.	腫瘍・腫瘍類似疾患	非歯源性良性腫瘍 / 乳頭腫, 線維腫, 粘液腫, 黄色腫, 血管腫, リンパ管腫, 脂肪腫, 筋腫, 神経系腫瘍, 骨腫, Gardner症候群, 仮骨性線維腫, 軟骨腫, 骨軟骨腫, 巨細胞腫など	5,23,24	内田, 玉谷
18.	”	腫瘍類似疾患 / LCH, エプーリス, 義歯性線維腫, 骨増生, 線維性骨異形性症, 根尖性セメント質異形成症	27,28	玉谷
19~20.	唾液腺疾患	唾液腺腫瘍 / 病態, 診断, 治療法(外科的療法, 放射線療法, 化学療法)	24,31	永井
21~23.	手術各論	口腔外科小手術 / 抜歯術, 口腔外科小手術, 歯の移植・再植術, 軟組織損傷に対する治療, 口腔上顎洞嚢閉鎖術	7,8,9,10,11,12,13,14,15,16	宮内, 大江
24.	デンタルインプラント	人工歯根	32	藤澤
25.	手術各論	顎骨・軟組織再建 / 骨移植術, 骨延長術, 皮膚・粘膜移植, 有茎皮弁, 遊離皮弁	27	宮本
26.	顎関節疾患	顎関節疾患総論 / 顎関節の構造, 顎関節疾患の診断	29,30	藤澤
27~29.	”	顎関節症(分類, 症状, 診断, 治療など), 顎関節の発育異常, 炎症, 腫瘍および類似疾患, 顎関節の外傷, 顎関節強直症	”	”
30.	口腔外科学(2)(口腔外科)BCの総括	国家試験対応および解説 / 国家試験問題を解いてみよう	33	宮本

Evaluation Criteria) 評価は筆記試験により行い, 試験は4年次後期試験期間中に実施する。100点満点で60点以上のものを合格とする。口腔外科学(2)(口腔外科)の単位は口腔外科学(2)(口腔外科)A講義, 口腔外科学(2)(口腔外科)BC講義の全科目の成績を総合評価して認定する。

Re-evaluation) 1回のみ行う。

Textbook)

- ◇ 塩田重利, 富田喜内監修:最新口腔外科学, 医歯薬出版, 第4版, 1999年
- ◇ 白砂兼光・古郷幹彦編:口腔外科学, 医歯薬出版, 第3版, 2010年
- ◇ 道 健一, 他編:口腔顎顔面外科学, 医歯薬出版, 初版, 2000年
- ◇ 石川悟朗監修:口腔病理学, 永末書店, 第2版, 1989年

Reference) [参考資料]

Contents) <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=217276>

Contact)

- ⇒ Miyamoto (口腔疾患制御外科学, +81-88-633-7353, miyamoto@dent.tokushima-u.ac.jp) MAIL (Office Hour: 水17:00~ 18:00/4F口腔外科・教授室)
- ⇒ Nagai (+81-88-633-7354, hnagai@dent.tokushima-u.ac.jp) MAIL (Office Hour: 月17:00~ 18:00/4F口腔外科・助講室)
- ⇒ Fujisawa (+81-88-633-7352, fujisawa@dent.tokushima-u.ac.jp) MAIL (Office Hour: 火・水17:00~ 18:00/4F口腔外科・助講室)
- ⇒ Tamatani (+81-88-633-7354, ttama@dent.tokushima-u.ac.jp) MAIL (Office Hour: 月・金17:00~ 18:00/4F口腔外科・助講室)